



市営住宅としている。展示室は2階及び3階で入館料は展覧会によって異なりますが、今回は710円ですが両毛広域都市圏内の65歳以上の方は証明するものの持参でいつでも無料とのことです。今回も館内に結構来館者が見うけられるのも人気の企画であったのでしょうか。足利市立美術館で今日のぶらり街歩きは終わり、昼食を済ませて桐生に戻りました。今日のぶらり街歩きを振り返ってみると個人的見解になりますが短時間のうちに歴史とアートを見て感じて、桐生と違った新しい足利を見た感じになりました。又、鏝阿寺・足利学校周辺の人賑わいは道路がきれいに整備されて歩くのが楽しくなってくることや周辺に駐車場も多くそれが無料であるのはうれしい感じです、又、足利には多くのギャラリーがありますので一度出かけて新しい発見を試みませんか。(新井晴夫 記)



これは昭和17年6月に倶楽部2階大広間で行われた結婚披露宴の記念写真。昭和10年代の倶楽部内部がわかる貴重な資料です。提供していただいた社員栗原信治さんに感謝いたします。新郎は栗原さんの叔父さんとのことです。(村田勝俊 記)

＝桐生倶楽部だより＝

[8月]

- ・理事会 (7日)
- ・ぶらりまち歩き「足利学校から美術館」 (27日)

[9月]

- ・歩く例会「尾瀬沼トレッキング」 (中止)
- ・理事会 (11日)
- ・月次会「昔は良かった」なんて、もう云わせない」 (13日)
- ・歩く会世話人会 (14日)
- ・役員特別懇談会 (25日)
- ・会報委員会 (28日)

[退会社員](敬称略)

- ・倉林利雄(ご逝去)
- ・原田幸子(ご逝去)
- ・金井 強(ご逝去)

一般社団法人 桐生倶楽部 第256号
 2023年(令和5年)10月発行
 発行人 坪井 良廣
 編集責任者 桑原 志郎
 版下製作者 桑原 志郎